



2023年4月14日

各位

会社名 株式会社三陽商会
代表者名 代表取締役社長 兼 社長執行役員
大江 伸治
(コード: 8011 東証プライム)
問合せ先 経営統轄本部 IR 部長
谷内 祥宏
(TEL: 03-6380-5421)

「継続企業の前提に関する重要事象等」の記載解消に関するお知らせ

当社は、本日公表の「2023年2月期決算短信〔日本基準〕(連結)」において、「継続企業の前提に関する重要事象等」の記載を解消しましたので、下記の通りお知らせ致します。

記

当社は、前連結会計年度において6期振りに最終利益を計上したものの、目標としていた営業黒字化は未達に終わり、4期連続で営業活動によるキャッシュ・フローがマイナスとなったことから、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせる状況が存在していると認識しておりました。

当該状況を解消すべく、2020年4月14日公表の「再生プラン」に則った基礎収益力の回復とその為の事業構造改革の断行、2022年4月14日公表の「中期経営計画(2023年2月期~2025年2月期)」に則った構造改革施策継続によるKPI改善及び事業成長施策を実施して参りました。その結果、当連結会計年度におきまして、営業利益22.3億円、親会社株主に帰属する当期純利益21.5億円を計上し、営業活動によるキャッシュ・フローもプラスとなりました。

従いまして、継続企業の前提に関する重要な疑義を生じさせる事象又は状況は解消したものと判断し、「継続企業の前提に関する重要事象等」の記載を解消しております。

当社は、今後も株主をはじめとするステークホルダーの皆様のご期待に添えるよう、企業価値の向上に努めて参りますので、より一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以上